

ふくい街角景気速報

(令和5年4月分)

調査期間 令和5年4月20日～27日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは51.9となり、前月と比べ0.6ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは54.4となり、前月と比べ2.3ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 51.9 (前月比 +0.6)

- 家計動向関連では、前月に比べ 3.7ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 4.4ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 6.2ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

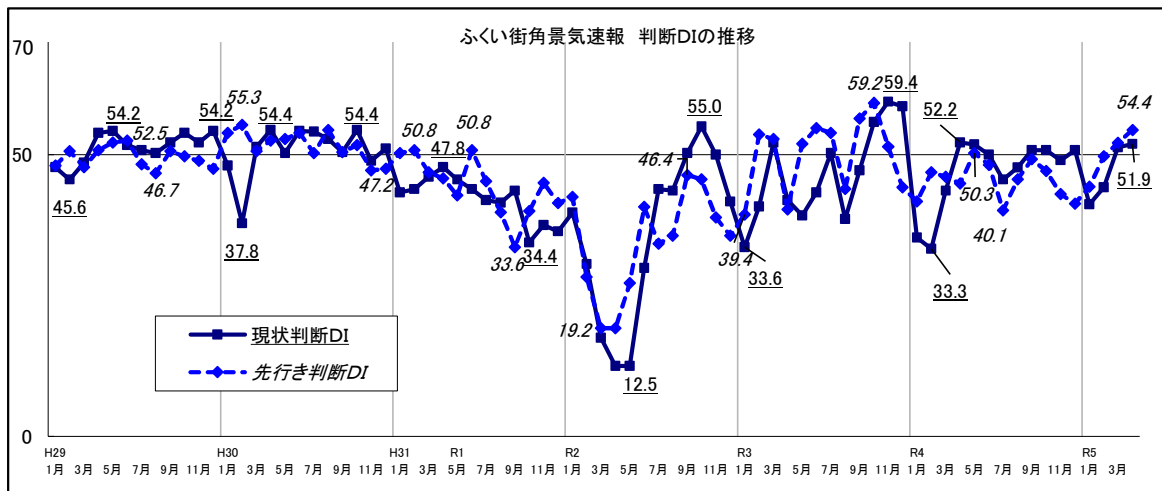
- 日本人観光客の活性化もさることながら、インバウンド客と日本人ビジネスのお客様が多くなっている。観光だけでなく、経済が回ることによって、仕事での人流も回復していると思われる。(観光関係)
- 原材料や電気料が高止まりしている。(眼鏡関連)

■景気の先行き判断DI 54.4 (前月比 +2.3)

- 家計動向関連では、前月に比べ 2.3ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 1.6ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 4.1ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 5類に分類されたことで、コロナ脱却による購買意欲が高まることを期待したい。(百貨店、SC等)
- 感染症に対する認識の変化により、景気の上向き感を感じる。(建設・不動産関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R4 11	12	R5 1	2	3	4	(前月差)
合計		49.0	50.8	41.2	44.2	51.3	51.9	+0.6
家計動向関連		51.0	53.9	39.3	44.3	53.1	49.4	▲3.7
小売		45.3	47.4	39.5	41.9	49.2	43.1	▲6.1
飲食		60.0	75.0	33.3	41.7	70.0	75.0	+5.0
サービス		62.5	61.4	41.7	52.3	56.8	56.3	▲0.5
企業動向関連		47.9	50.0	41.7	41.7	47.9	52.3	+4.4
製造業		48.1	53.0	41.3	40.4	48.0	53.1	+5.1
非製造業		47.5	42.5	42.5	45.0	47.5	50.0	+2.5
雇用関連		43.8	41.7	47.9	52.3	54.2	60.4	+6.2

○回答別構成比

	年 月	R4 11	12	R5 1	2	3	4	(前月差)
良くなっている		7.2%	5.4%	0.0%	1.1%	2.1%	4.4%	+2.3
やや良くなっている		16.5%	23.9%	14.4%	18.9%	28.4%	27.8%	▲0.6
変わらない		43.3%	41.3%	44.3%	41.1%	46.3%	42.2%	▲4.1
やや悪くなっている		30.9%	27.2%	33.0%	33.7%	18.9%	22.2%	+3.3
悪くなっている		2.1%	2.2%	8.2%	5.3%	4.2%	3.3%	▲0.9

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R4 11	12	R5 1	2	3	4	(前月差)
合計		43.0	41.3	44.3	49.7	52.1	54.4	+2.3
家計動向関連		40.8	40.0	46.9	51.0	52.1	54.4	+2.3
小売		41.4	35.3	45.2	45.2	50.0	52.6	+2.6
飲食		50.0	60.0	45.8	54.2	60.0	75.0	+15.0
サービス		35.4	43.2	52.1	65.9	54.5	52.1	▲2.4
企業動向関連		44.4	43.6	40.3	47.9	50.7	52.3	+1.6
製造業		45.2	43.0	40.4	45.2	50.0	51.0	+1.0
非製造業		42.5	45.0	40.0	55.0	52.5	55.6	+3.1
雇用関連		47.9	39.6	45.8	50.0	56.3	60.4	+4.1

○回答別構成比

	年 月	R4 11	12	R5 1	2	3	4	(前月差)
良くなる		2.1%	2.2%	0.0%	2.1%	4.2%	4.4%	+0.2
やや良くなる		14.4%	8.7%	20.6%	33.7%	33.7%	30.0%	▲3.7
変わらない		45.4%	47.8%	41.2%	32.6%	30.5%	47.8%	+17.3
やや悪くなる		29.9%	34.8%	33.0%	24.2%	29.5%	14.4%	▲15.1
悪くなる		8.2%	6.5%	5.2%	7.4%	2.1%	3.3%	+1.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	家計動向	坂井	観光関係	コロナ感染が落ち着き、イベントなどをコロナ前のように開催できるようになったため。	
②やや良くなっている	家計動向	嶺南	商店街	入卒式も規制が減り、市内企業の歓送迎会も大勢の人数で実施されるところが増えてきた。地区の神事や結婚式など延期されていたのが実施されるなどの動きも出てきた。	
		嶺南	一般小売店	昨年と比較し、電車利用など車だけでない移動が増えてきて行動が広がっている。	
		福井	百貨店、SC等	コロナ収束によりトラベル、お出かけ需要が見られ、購買意欲が高まっている感が見られる。	
		坂井	観光物産関係	今月に販売価格変更をしたが、3ヶ月前に比べると商品の動きが良くなっている。	
		嶺南	観光関係	日本人観光客の活性化もさることながら、インバウンド客と日本人ビジネスのお客様が多くなっている。観光だけではなく、経済が回ることによって、仕事での人流も回復していると思われる。	
	企業動向	嶺南	化学・プラスチック関連	業績に改善傾向が見られる。	
		嶺南	食料品製造関連	売上がコロナ前に戻っている。	
雇用	福井	学校就職担当者	コロナ関連も一段落つき、昨年度より高校生の就職希望者が増えている。		
③変わらない	家計動向	福井	一般小売店	コロナが落ち着き、客数や売上額ともに回復傾向と期待したが、コロナ禍とあまり変化がない。物価高騰の影響も大きく、景気が良くなっていると全く感じられない。	
		福井	コンビニエンスストア	まずは土日祝の好転を期待しているが、大きな変化が無い。	
		福井	サービス業関連	旅行は増えてきたようだが、当業界では復調はまだである。	
		福井	観光関係	3月以降、人流が増えてきた状態を維持している。飲食においても安定はしている。	
	企業動向	丹南	眼鏡関連	原材料や電気料が高止まりしている。	
		福井	化学・プラスチック関連	エネルギー高騰や原材料価格の高止まりに苦しむ中、国を挙げた賃上げムードもあり、大きく変わらないのではないかと。	
		福井	銀行等金融関連	社会経済活動の活発化や観光需要の喚起策「全国旅行支援」による効果もあり、対面型サービスを中心に持ち直しの動きがあった。一方で、様々な物価の高騰により家計への負担は一段と大きくなっている。	
		丹南	建設・不動産関連	受注、売上等、特に大きな変動がない。	
		嶺南	運輸関連	燃料代が下がらない。	
	雇用	坂井	自治体労働政策担当課	コロナ禍による活動自粛が解消されてきたが、エネルギー価格高騰の長期化が企業経営に影響を与えている。	
		嶺南	就職情報誌	コロナの影響がまだ残っていると思われる。	
	④やや悪くなっている	家計動向	丹南	商店街	来客数、売上が実際に減少しているから。値上げラッシュで、消費マインドが落ち込んでいるのかもしれない。
			奥越	一般小売店	コロナ収束により人の行き来は戻っているが、ネット電子版配信により本を買わなくなっている(特にコミックと情報誌)。
福井			百貨店、SC等	ふく割の発行が止まり、購買契機を失われている。物価高騰の影響もある印象を受ける。	
坂井			スーパー	売上額には大きな変化がないが、売上点数から見ると値上げの影響で買い控え傾向が見られる。	
福井			サービス業関連	車両の受注状況だけから判断するとやや悪くなっている印象を受ける。	
企業動向		丹南	電気機械関連	中国での経済低迷などからくる世界的な民生市場の冷え込みが続いている。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	坂井	一般機械関連	製造業会での設備投資意欲が向上しているため。
②やや良くなる	家計 動向	丹南	商店街	春めいてくるに従って人の動きが活発になり、消費マインドが少しは好転してほしいとの期待感。
		嶺南	一般小売店	物価高が心配だが、より自由な行動ができるようになってきていると思う。
		嶺南	コンビニエンスストア	週末中心に観光客の増加が見込まれる。
		福井	飲食関連	片町も少しづついつもの日常に戻りつつあるので景気が良くなると思う。
	企業 動向	丹南	伝統工芸関連	観光がにぎわうため。
		嶺南	商社	人の動きがさらに活発化するため。
		福井	建設・不動産関連	感染症に対する認識の変化により、景気の上向き感を感じる。
雇用	福井	学校就職担当者	新聞発表にもあったように、高校生の採用数、賃金とも上昇する期待感がある。	
③変わらない	家計 動向	福井	一般小売店	景気が大きく変動する要素が見当たらない。
		坂井	一般小売店	値上げの影響で消費者の節約は続いていると思う。
		福井	百貨店、SC等	5類に分類されたことで、コロナ脱却による購買意欲が高まることを期待したい。
		丹南	百貨店、SC等	物価高や燃料費の高騰、電気代の値上げ等の景気が低迷するような要因が多いから。
		坂井	スーパー	5月のコロナ5類移行で行動様式が変化すると思われるが、読めない部分も多く、売上にそこまで大きな影響はない想定。
		嶺南	飲食関連	人は動くが物価は上がっているため、トータルは変わらないような気がする。
		福井	サービス業関連	需要は増えるかもしれないが、電気コストなどが上がるから。
	企業 動向	福井	一般機械関連	商談が増加しない限り、このまま変わらないと思う。
		丹南	電気機械関連	中国経済低迷、米中デカップリング、ウクライナ情勢など世界経済における見通しが不透明である。
		福井	化学・プラスチック関連	景気を持ち直しが期待されるが、物価上昇、供給面の制約などが引き続くのではないかと。
		福井	銀行等金融関連	コロナ5類移行も予定され、社会経済活動の活性化の勢いもあり対面型サービスの持ち直しは続いていくと見込まれるが、電気料金の値上げや原材料価格の高騰、価格転嫁が十分に進まない等、収益を圧迫する状況が続くと懸念される。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	大手企業は賃金アップを実施するようだが、地元中小企業には賃上げするほど余裕がないと感じる。物価・電気代高騰も先が見通せない。
		福井	学校就職担当者	現在の状況と大きく変動がないと感じる。
④やや悪くなる	家計 動向	福井	一般小売店	来店客が増えるようなイベント開催もなく、集客が期待できない。
		福井	百貨店、SC等	電気代値上げなど先行きが見えない上に、コロナ感染拡大が再懸念されており、ふく割で動いてきた経済も停滞傾向にあると思う。観光誘致で、県外の方や海外の方を呼び込む策を講じていくことが必要かもしれない。
	企業 動向	奥越	繊維関連	製造業の景気後退が現実化する。
		奥越	電気機械関連	物品値上げが厳しい。
	雇用	坂井	自治体労働政策担当課	北陸電力管内は低電圧の電気料金が上昇することが決まっており、その影響に直面する企業が多いため。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問 1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問 2】

質問 1 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問 3】

将来の景気についての質問です。今後 2～3 か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問 4】

質問 3 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)